

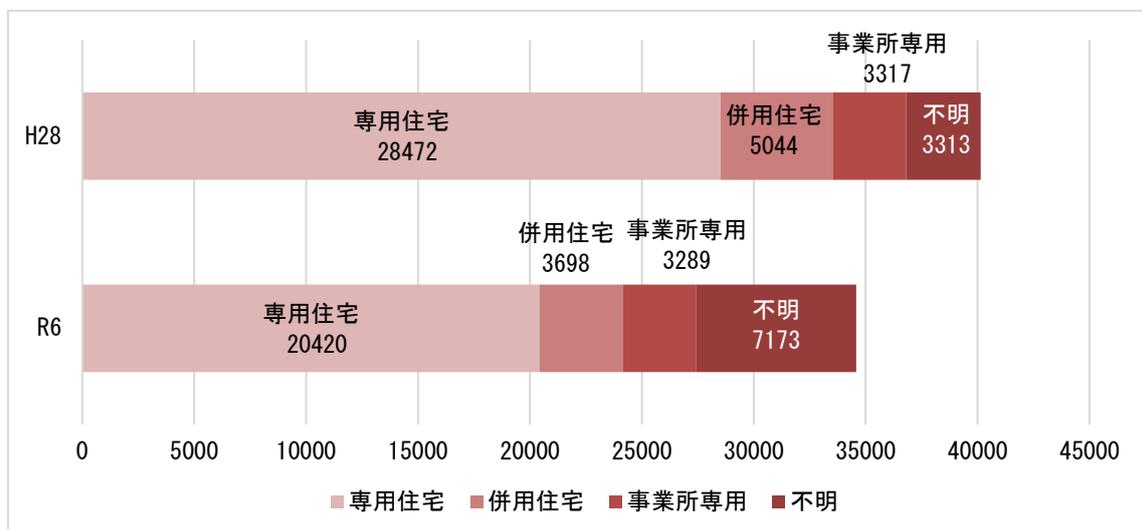
## 京町家の残存状況調査における追加分析（用途変更の状況）

## 1 京町家の用途

- 住宅地図データの表札・屋号情報などから用途を推定した。

用途	今回調査（R6年度）		
	残存数	構成比	
専用住宅	20,420	59.1%	住宅系 69.9%
併用住宅	3,698	10.7%	
事業所	2,588	7.5%	非住宅系 9.5%
宿泊施設	701	2.0%	
不明	7,173	20.7%	不明 20.7%
計	34,580	100.0%	

<参考> 前回調査時（H28年度）との比較（※前回調査時は、調査員が外観調査により判別）



## 2 滅失後の用途

- 今回調査で滅失した5,566軒の京町家について、データ上で用途を推定した。
- 滅失後、専用住宅に建て替わっているもののうち、住宅地図データの表札名が変わっていないものは、約40%であった。

滅失後の用途	今回調査（R6年度）		
	滅失数	構成比	
専用住宅	1,692	30.4%	住宅系
併用住宅	313	5.6%	41.3%
共同住宅	295	5.3%	
事業所	386	6.9%	非住宅
宿泊施設	184	3.3%	10.2%
駐車場	289	5.2%	駐車場・更地 38.7%
更地	1,862	33.5%	
不明	545	9.8%	不明 9.8%
計	5,566	100.0%	

このうち、同じ所有者で建替えていると推計されるものは約40%（683軒）